



9月

にじいろだより

令和4年9月1日(木)
尚徳福祉会 井荻保育園

日中は夏と変わらないような暑い日もありますが、日が落ちるのが随分と早くなってきました。今年の夏は、この状況下ではありますが幼児らしい水遊びが沢山出来て、まさに夏を満喫！これからだんだん涼しくなるので、散歩へ行ったり、自由遊びの中では折り紙・絵の具・制作等、子どもたちのやりたい意欲をどんどん叶えていきたいです。

【今月のねらい】

- ・保育者や友だちと体を動かしたり、遊んだりする心地よさを味わう。
- ・音楽に合わせて身体を動かして楽しむ。
- ・身近な秋の自然に興味・関心を持つ。

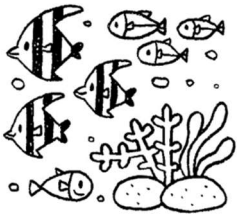
お知らせとお願い

- ・シャワーですが、活動量が多いので、暑さが落ち着くまで適宜行う予定ですのでよろしくお願いします。
- ・蚊が多く虫刺されしやすくなります。ご家庭でも虫よけ対策をお願いします。



夏を満喫！にじ組

今年の夏は、ペットボトルに水を入れる遊び・水鉄砲・色水遊び・洗濯ごっこと、たくさんの活動をしました。色水遊びでは、絵の具を使い、どんな色になるのか実験。白と赤、白と青、赤と青を混ぜると「水色になった」「むらさきだ」「ぶどうジュースを作ろう」とペットボトルに色水を入れ、ジュース屋さんを作っていました。また、食紅を使った色水遊びも行いました。綺麗な色合いになり、小さなペットボトルを並べて「きれい」と眺めていました。



五感を刺激する水遊び～洗濯遊びの発展～

8月の下旬に洗濯遊びをしました。まずは保育士が固形石鹸を削っていると、「先生、何してるの?」「いいにおいがする」「これから何になるのかな」と興味津々に集まる子どもたち。「おままごとのハンカチやスカーフが汚れたから、洗濯しない?」と提案すると大喜びで園庭に出ました。削った石鹸を「魔法の粉」と見立てて、泡がどんどん大きくなるのを見て「わあ、すごい」と歓声があがりました。泡立てながらハンカチをごしごし洗濯しました。ある程度洗うと、きれいな水ですすぎ、干しました。その後は、子どもたちの好きな遊びをしました。ペットボトルに石鹸水を入れ振り「泡だ!」と楽しむ子や、ペットボトルに水を入れ地面に絵を描く子もいて、子ども個々の発想が広がりました。

水遊びは、なんといっても五感を刺激します。太陽の光を浴びてキラキラする水面、パシャパシャと跳ねる音、冷たかったり、ぬるかったりする感触。水に入ると気持ちいいという感覚は満足感に繋がり、開放的な気分になるのでストレス発散にも繋がります。皮膚への刺激によって自律神経の働きが良くなります。また、体温調節能力が強化され、免疫力が高まり、身体的にも精神的にもいい影響があります。今年の夏は沢山の水遊びが出来て良かったと感じました。

ペットボトルに水を入れて
地面に絵を描いています

